

金井中だより

令和4年1月18日

第9号

校長 仙北屋正樹

1月の言い方	英語	January (ジヤニユアリ-)	新年の言い方	New year (ニユ-イア-)
	スペイン語	Enero (エネロ)		Ano nuevo (アノ ニュオ ヌエボ)

コロナに心を奪われないように！

「新年明けましておめでとうございます。今年こそコロナに影響されないような学校生活を送りたいと思います。」と言いたが、残念ながら「オミクロン株」という変異株が登場し、また私たちから平和な生活を奪おうとしています。しかし、それに負けてはいられません。皆さんで、できるだけの感染対策をしてオミクロン株に立ち向かいましょう。

1月11日(火)の始業式で、私はこのような話を生徒のみならず、先生の子から、この前悩み相談の電話がありまして。その人は大学に通っているのですが、コロナのため1週間休校した。授業ばかりだそうなんです。大学にも行けないので、だんだんと友達と会う機会が少なくなっています。友人の多くは働いている人が多く、メーブルを送っているのではと思っています。本当にそうなのでしょうか？という内容でし絡してみれば」と思いますが、本人にとっては確かめることが怖いので、直接話をし、似たようなことはないですか。これは、まさしく「コロナに心を奪われた」状態です。何でも構いません。3学期もこの状態が保たれるように学校生活を、ちょっとした気持ちの行き違いやいじめなど



今、校長室に「アマビエ」の版画が飾られています。これは、以前に美術部がお世話になった版画家の金丸さんが、金井中からコロナを追い払うために持ってきてくださいました。アマビエは、江戸時代に熊本に現れ、向こう6年の豊作と疫病の流行を予言して、「疫病がはやったら私の写し絵を早々に人々に見せよ」と言って、海中に姿を消した鳥のようなくちばしを持った半人半魚の妖怪だそうなんです。その後、日本でコレラがはやった時に、アマビエの絵がいろいろのところで飾られたそうです。それが、ちょうど今のコロナ感染でも再び登場した訳です。学校だよりでも何回かイラストを掲載したと思います。みなさんも見たことはあると思います。すばらしい作品ですから、ぜひ校長室に見に来てください。作品には「疫病厄除」(えきびょうやくよけ)と書かれています。学校生活が普通に送れるように、私も毎日アマビエ様を拝むようにしたいと思います。

高校受験のシーズンが始まります。

いよいよ3年生は受験シーズンが始まります。まず、1月22日(土)から私立の推薦入試が行われます。今年も昨年度に引き続き、出願方法が郵送などになっています。注意して下さい。受験する生徒のみならず、とにかく「オミクロン株」に気を付けるようにしましょう。そして、入試当日が万全の状態を迎えられるようにして下さい。出願手続きや入試当日の心配事などがありましたら、遠慮なく学校へご連絡下さい。今後の入試関係の詳しい予定については、1月15日(土)に配布された3年生の学年だよりに掲載されていますので、必ずご覧下さい。受験日までには、まだ時間があります。最後まで悔いの残らないように努力しましょう。

清風園へ餅つきのお手伝いに行きました。

12月27日(月)に、バドミントン部の1年生がお餅つきのお手伝いに行ってきました。これは、清風園から本校に連絡があり、「お餅つきを行うのですが、お餅をついてくれる若い人がいないので、生徒さんを貸してくれませんか」という依頼を受けました。清風園はご老人が生活している施設なので、自分たちでつくことはできません。そこで、早速その日に部活動を行う予定の部に呼びかけたところ、バドミントン部が協力してくるということでお願いをしました。最初は全員で行こうと考えていましたが、さすがに人数が多いので、1年生部員のみなさんをお願いしました。お餅つきは清風園の中庭で行われました。その日は町田高校の野球部の人も参加され、順番にお餅をついていきました。生徒のみなさんはお餅をついたことがありますか。ふかした餅米をうすの中に入れてきねでついていきます。これがなかなか難しいのです。中学生も高校生も、最初はなかなかきねが入らず、変なところをたたいてしまう感じがしました。それでもだんだんと慣れてきて、うまってお餅がつけるようになってきた時に、清風園のご老人のみなさんが車イスなどに乗って出てきてくれました。年齢を聞いてみると、なんと102歳のおばあちゃんでした。そのような年には見えない感じでした、そして、若い人の手を借りてはいました。その元気に、はびっくりしてしまいました。それが、立派にお餅つきをおこなないました。その元気に、はびっくりしてしまいました。それに続いて、どんどんお年寄りも順番にお餅つきに参加して下さいました。つきあがんとお餅はお汁粉にしてももらい、帰りにお土産としていただけてきました。清風園さんと思は、お弁当販売でも協力していただきますので、今後もしろいろと助け合っていきたいです。そのときは、生徒のみなさんもお手伝いをお願いいたします。今度のお弁当販売は1月20日(木)です。メニューは「ガーリックライス・焼き肉弁当」です。200円ですからみなさん買いに来て下さいね。時間は午後5時半から6時半です。人気があるので早めに来て下さい。



読書のすすめ ～2年生の掲示物から～

私は、毎日、朝読書の時間にみなさんの教室を見に行きます。静かな中でみなさんが真剣に読書している風景は、何となく私は好きなのです。廊下を歩いているとき、掲示板に2年生が書いた読書案内が掲示してありました。ふとその文章を読んでもみると、なかなかおもしろいのです。その本の魅力を短い文で紹介してくれているのです。これは生徒のみなさんにも読んでもらいたいと思い、担当の一葉先生からお借りすることになりました。これから定期的に学校だよりで紹介していきたく思います。

あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら—汐見夏衛—

親や学校、すべてにイライラした毎日を送る中2の百合。母親とケンカして家を飛び出すと、そこは70年前の戦争中の日本だった。通りすがりの彰を助けた百合はどんどんひかれていく。しかし、彼は特攻隊員であったのだった。涙なしでは読めない怒濤(どとう)のラスト!!・・・戦争とは何か、もう一度改めて考えさせられる素敵な作品です。「ありえないほど感情移入して大号泣シマスネ。孤独な少女と死を覚悟した特攻隊員が出会った奇跡。できればこの国に生まれた人全員に読んでほしいです。」

一時を越えてつながれた絆

二度と会えなくても、想いは胸に。

(2年安齋弥優)

表彰情報

第40回ジュニアソフトテニス選手権大会

女子準優勝 熊田・吉田組 第3位 伊澤・高柳組

男子準優勝 高田・梅澤組 第3位 日置・丹羽組

第15回ジュニアソフトテニス団体戦

男子優勝 梅澤・小川・大隅・高田・隈部・三森・佐久間

第3回おおぞら全国中学生「なりたい大人」作文コンクール

感謝状 町田市立金井中学校 (応募に際して感謝状をいただきました)

